

この新聞では、地域の情報、季節の話題、そして弊社の取り組みなどを紹介していきます。

芸術の秋、読書の秋… 自分史・自叙伝創作の秋



秋の夜長、自分の人生を振り返ってみませんか？

長い人生、喜びもあり悲しみもあり、そして多くの転機や出会いの中を過ごされてきたのではないのでしょうか。

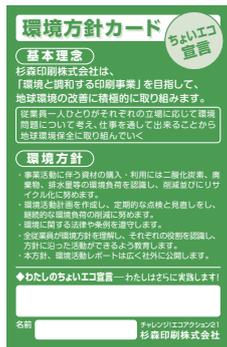
あなたの大切な人生の物語を一冊の本にまとめてみませんか？自分史はご自身のためでもあります、それは必ずや若い世代にとって生きる希望や勇気、そして道しるべとしてのメッセージとなることでしょう。



エコアクション21中間審査終わる

8月18日(火)・19日(水)の2日間、弊社では、昨年に取得したエコアクション21の中間審査を行いました。審査人から様々な指摘を受けましたが、自分たちの意思や環境への取り組みなど、昨年とは異なり意識の向上がだいぶ見受けられました。われわれ事務局側も同様に指摘を受け、課題もありますが、来年の更新審査へ向けて新たな目標が見えてきました。一人ひとりが意識を高め、「環境と調和する印刷事業」を目指していきます。

エコアクション21事務局



▲従業員が常に携帯をしている「ちよいエコ宣言」

B★B★Q PARTY at ATAGO RIVER 2009

8月29日(土)に阿多古川にてバーベキューを行いました。天気もよくイキイキサークル*のメンバーを中心に部署間を越えて交流を深めました。

*イキイキサークルとは…社内レクリエーションを企画運営しているサークルです。



2010年カレンダー
注文受付中!

年賀状文例
10月中旬より配布!

喪中ハガキ印刷承り中

はままつ 歴史散歩

えんしゅうだいねん ぶつ

遠州大念仏 (浜松市指定無形民俗文化財)

遠州大念仏は、浜北区を中心に約38組の念仏団に伝わる踊り念仏で、7月の盆の日に夕方から翌朝にかけて家をまわり、庭先などで鉦や太鼓を打ち鳴らし、念仏を歌い踊ります。組は若者を中心に30~40人位で構成されています。

そのはじまりは、中世に伝わった踊り念仏が、虫送りや雨ごいなどの農村行事と結びつき、近世以降に初盆の供養としてさかんになったと考えられています。



ECOLOGY

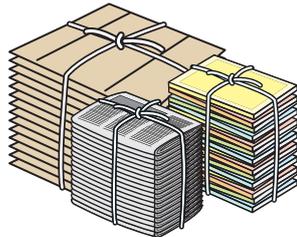
「再生紙の標準使用」について

最近よく耳にするようになってきました「再生紙」という言葉。実は、この「再生紙」の定義は特に決められていません。古紙が少しでも含まれていれば「再生紙」と呼ぶのです。では、まずこの「古紙」とは何でしょうか？古紙は再生利用する目的で分別し、回収された紙や製紙メーカーから出荷後、回収されて製紙原料などになるものが古紙であって、ただ**古い紙が古紙ではありません**。リサイクル(再生)資源となるものが古紙というわけです。例えば新聞紙(古紙が約40%程度混入)、ダンボール(古紙が約80%程度混入)や漫画等の少年誌(古紙がほぼ100%)があります。

また、古紙と同等に扱われる言葉に「白色度」という言葉があります。白色度とは紙の白さの度合いを言います。分かりやすいものと「再生紙」と表記されている100%のコピー用紙で約80%、再生100%の上質紙で約70%です。また官製はがきの白色度は70%で、新聞紙は55%になります。

当社では、古紙として再利用できる紙を出来る限りお客様へご提供させていただき、みなさまのご協力の上、リサイクルされた古紙を利用させていただいております。

また、わたしたちは資源を分別し、目標とする「再生紙の標準使用」により近づけたらと考えております。



(今回は、「エコアクション21って何?」についてお答えします。)

エコに関する情報満載!「エコ通信 おしえて エコもりくん! Vol.3」を12月に発行します。詳しくは、弊社ホームページにて閲覧ください。

エコアクション21事務局

*リレーエッセイ

制作・製版課の野本です。印刷物のデザインを制作する仕事をしています。

デザインする印刷物は、チラシ、ポスター、名刺、ハガキなどのお馴染みのものから、伝票、封筒、うちわ、ポケットティッシュ、箸袋、果ては看板やのぼりなど、非常に多岐にわたります。

最近ではほとんどのデザインをコンピュータ上で制作しますが、今でも原稿をそのまま台紙に貼って制作する「昔ながらの手法」をとる場合もあります。



今回は 製本課 大井 です。

印刷 知識

封筒のはじまり

私たちの身の周りにある印刷物の一つに封筒があります。便せんなどの何枚もの紙を一片にまとめて郵送したり、はがきと違い文章が他人の目に触れないで郵送できたり、書類入れに使いえたりと便利ですよね。この封筒いつ頃から使われているのかご存じですか？

16世紀ごろからヨーロッパで使われていたのが始まりだそうです。郵便代が距離と紙の枚数によって決まっていたものから、重量制になったイギリスの郵便制度改革によって一般に封筒が広く普及したそうです。その後ヨーロッパから中国を経て日本に1830年頃に伝来したそうです。封筒一つとっても日本に伝来する諸外国の文化は中国から伝わったものが多いことがわかりますね。近年では手軽にパソコンや携帯電話からのメールを使うことが多いですが、たまには便せんに文章をしたためて封書で送るのもいかがでしょうか？